



ごあいさつ

盛夏の候 格別のお引立てを賜り有難く厚くお礼申し上げます。

新型コロナウイルス感染症による影響を受けられたお客さまに、心よりお見舞い申し上げますとともに、診療や対策に当たっている医療従事者の皆さまに対し、敬意と感謝を申し上げます。

2019年度の日本経済は、米国の対中関税制裁やイギリスのEU離脱を巡る一連の動向により先行き不透明感が長くくすぶる中、消費増税が実施されたことによる消費の下押し圧力があつた後、新型コロナウイルス感染症に伴う諸活動の自粛により大きな影響を受けました。

稚内市を中心とする主営業地域は、安定した水揚げとなったホタテ漁に加え、ニシン、タラも豊漁で水産関連は活況だった一方、天皇陛下御即位・改元に伴う大型連休により序盤は好調だった観光業や飲食業が年後半にかけて失速したうえ、新型コロナウイルス感染症に係る北海道の緊急事態宣言以降はキャンセルが相次ぎ、甚大な被害を受けています。

このような経営環境の中、預金は期中平均残高で前期比0.84%増加した一方、貸出金は事業者向けが増加したものの一部金融機関向けと地方公共団体向けが大きく減少した影響もあり、前期比2.07%減少となりました。

収益面では、長引く低金利政策に伴う大幅な利鞘縮小により収益環境が厳しい中、国債等の保有有価証券売却益を確保した結果、経常利益で11億9百万円、税引後の当期純利益は7億90百万円とすることができました。

剰余金処分の結果、地域経済を支える原資と位置付けております配当負担の無い利益剰余金は507億84百万円となり、自己資本比率も47.0%と高水準を維持することができました。

当地域は高齢化と急速な人口減少に依然として直面しておりますが、最大出力50万kW以上となる風力発電施設工事の着工など、今後の地域経済活性化が期待されております。

地域社会の持続可能性を高めるため、〈地元とともに繁栄します〉を掲げる信条の下、地域の皆さまと共に役職員一同不断の努力を傾注して参りますので、引き続き変わらぬご愛顧を賜りますようお願い申し上げます。

2020年7月1日

理事長 **増田 雅俊**

CONTENTS [主な内容]

P 1 信条・マークコンセプト

P 2 金融仲介機能のベンチマーク

P 4 地域貢献・トピックス

P 7 お客さまとの相互交流

P 8 健全経営

P 10 自己資本

P 12 不良債権の状況

P 14 市場占有率

P 15 総代会機能

P 18 事業概況

《資料編》

P 23 第76期事業概況

P 40 自己資本の充実状況

P 51 事業のご案内

P 55 主な手数料一覧

P 57 稚内しんきんの概要

P 60 索引